

## 構造物の補修・補強

8月22日、佐賀でフォーラム

コンクリートメンテ協会

(一社)コンクリートメンテナンズ協会(徳納剛会長)は、8月22日に佐賀市の佐賀県立男女共同参画センター・アバンセで開催する「コンクリート構造物の補修・補強に関するフォーラム2017」の受講者を募集している。土木学会認定CPDプログラム5・3単位。定員は195人で、参加は無料。

テーマは「構造物の健康寿命を延ばすためのシナリオ」。国土交通省九

査、診断、補修、補強に関する様々な技術を駆使して構造物が適切な性能を維持できる期間、すなわち健康寿命を延ばすしかない」と指摘。将来、どのようにに維持管理していくか方針を決めることが重要だとしている。

国内のコンクリート構造物は、老朽化、劣化が進行しており、このまま供用し続けると社会資本としての要求性能を満たせなくなる危機にある。同協会では、点検、調査、診断、補修、補強に関する様々な技術を駆使して構造物が適切な性能を維持できる期間、すなわち健康寿命を延ばすしかない」と指摘。将来、どのようにに維持管理していくか方針を決めることが重要だとしている。

技術資料「コンクリート構造物の維持管理」(塩害・中性化・ASR補修の考え方)Ver4・2(2000円、税込)が必要。

参加申込み、技術資料購入は同協会ホームページから。問い合わせは、同協会(電話082-541-0133番)。